

人がつながる!地域がつながる! 赤い羽根共同募金



札幌市赤い羽根共同募金
マスコットキャラクター

えなまるちゃん



赤い羽根共同募金って?

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域福祉の活動に取り組む民間団体を応援する募金です。

地域ごとに課題解決に必要な額を事前に定めてから、寄付を募る「計画募金」です。

募金はどのくらい集まるの?

札幌市の令和6年度の募金総額は、

81,268,012円でした。

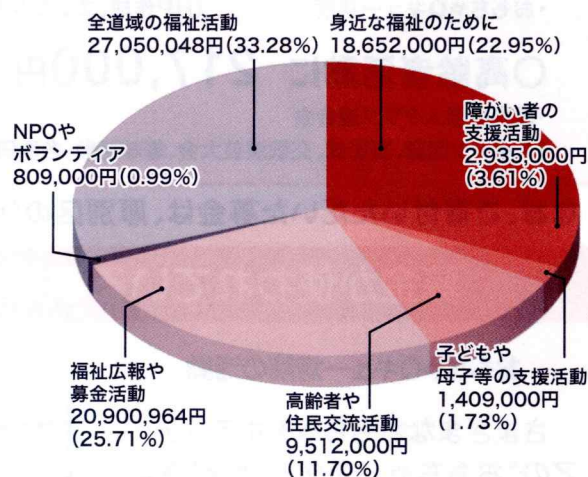
(前年度と比較すると、265,782円減少しました)



集まった募金の使いみちは?

札幌市で集まった募金の約67%は、札幌市内の様々な福祉活動に役立てられています。残りの約33%は、北海道内の広域な福祉活動に役立てられています。また、災害発生時には、被災者への義援金や被災地でのボランティア活動への助成などにも役立てられています。

募金の使いみち



今年も10月1日からはじまります。

赤い羽根共同募金



札幌市共同募金委員会 〒060-0042 中央区大通西19丁目1-1札幌市社会福祉総合センター3階
TEL 011-614-3532 / FAX 011-614-1109 / WEB <https://www.sapporo-shakyo.or.jp/donation/fund-raise/>



札幌市厚別区共同募金委員会

問い合わせ 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目 厚別区民センター1階

TEL(011)895-2483 FAX(011)896-4260

あなたの募金が厚別区の まちづくりに役立ちます

令和6年度の厚別区の募金額は
3,716,437円でした。
あたたかいご寄付ありがとうございました!

赤い羽根共同募金は、誰もが安心して暮らしていけるよう、
住民が主体となって取り組んでいる活動を支援しています。



令和7年度の使い道

お寄せいただいた募金のうち2,344,000円が
厚別区内の地域福祉活動に役立てられています。

○地域の社会福祉の活動に 569,000円

- ・厚別中央地区社会福祉協議会 (高齢者のための健康茶話会事業)
- ・厚別南地区社会福祉協議会 (厚別南地区社協広報誌「絆」発行事業)
- ・厚別西地区社会福祉協議会 (ふれあいお楽しみ昼食会)
- ・もみじ台地区社会福祉協議会 (一人暮らし高齢者支援事業)
- ・青葉地区社会福祉協議会 (「青葉福まちだより」発行事業)
- ・厚別東地区社会福祉協議会 (ふれあい交流事業入浴会)
- ・おもちゃQキュー病院 (HP作成、エプロン購入)

○高齢者活動に 217,000円

- ・厚別区老人クラブ連合会
(スポーツ活動、表彰式、交歓演芸大会、趣味活動、各種研修)



○区全域の活動に 1,558,000円

- ・厚別区社会福祉協議会
(社協活動の活性化・支援事業、地区社協活動助成事業)
- ・厚別区共同募金委員会
(地域福祉活動推進事業、共同募金運動の推進事務)

なお、ご寄付いただいた募金は、厚別区の活動のほか、全道・全市の福祉団体等にも助成されております。

募金が使われている事業のご紹介

おもちゃQキュー病院の活動

さまざまなおもちゃをボランティアの“おもちゃドクター”が親身になって修理しています。年間の修理件数は500点を超えるほどです。

今回、長年着用し、色あせてきたエプロンを、赤い羽根共同募金の支援を受け、リニューアル。さらにPCソフトも導入して、診療体制を強化しました。

これからも、地域の子どもたちとおもちゃを支えるやさしさの拠点として、あたたかな活動を続けていきます。



募金付きピンバッジ のご紹介

**厚別区
限定**

募金付きピンバッジ
500円以上の募金で
1個進呈しています。



バッジのデザインは、公募により、区内在住の小学生の作品が採用されました! ピカットくんが、厚別区の明るい未来を指さす姿を表現しています。

募金付グッズは、厚別区共同募金委員会(厚別区社会福祉協議会:厚別区民センター1階)で取扱いしています。

【お問い合わせ先:895-2483】